

平成28年度事業報告

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

一般社団法人 学士会

平成28年度事業報告

事業概況

平成28年度の本会は、取組むべき重点課題として以下の3点を掲げ、当該課題に対する積極的な取り組みを行いながら、定款に定める各種事業を実施してきました。

- (1) 会員サービスの充実と七大学との連携による会員増強の基礎固め
- (2) 学士会館の機能の強化および建物の適切な維持保全
- (3) 安定した財務基盤の確立

平成28年度の各種事業の実施状況は後段にて詳述致しますが、以下、重点課題に対する取り組み結果等について報告致します。

(1) 会員サービスの充実と七大学との連携による会員増強の基礎固め

会員にとって本会の存在や活動を一層魅力あるものにするため、既存事業（講演会や会報発行）の内容充実に努めるとともに、若手会員や女性会員のニーズにも応えるべく、当該会員にとって魅力あるプログラムの開発・提供にも取り組んで来ました（実施活動の具体的内容は、次頁以降で詳述いたします）。その結果、講演会（夕食会・午餐会）では前年に比べより多くの会員の参加を得ることができ、『學士會会報』も多くの方々から高い評価を得ております。また、若手会員・女性会員の活動参加も増えて参りました。

会員増強に向けた活動では、従来からの地道な入会勧誘活動を継続して実施するとともに、準会員制度（無料の登録会員制度）の新設や新入学生に向けての入会勧誘など、新しい仕組み作りにも取り組んできました。

関係七大学においては総長を始め学内関係者の本会への理解も深まり、卒業式やその他の機会を捉えての入会勧誘活動に多大な協力が得られるようになりました。特に本年度は大学の協力の下で、九州大学、名古屋大学において新入生に対する組織的な入会勧誘活動（学生会員登録）を展開することができました。今後ともこのような新たな取組みを拡大させて参ります。

平成28年度末における会員数は対前年1,201名の減（逝去及び会費未納による退会者を含む）となりましたが、昨年を引き続き、入会者数・退会者数・会費未納退会者数のいずれもが改善傾向を示し、ここ数年の取組みが徐々にではありますが実を結びつつあると言えます。

(2) 学士会館の機能の強化および建物の適切な維持保全

学士会館の適正な維持管理の為に定期的な保守メンテナンスを行うとともに、経年劣化に対応した会館施設の改修や附属機器の更新等を適宜行い、商業施設としての機能維持、品質向上にも努めました。

また、耐震問題に精通する東京大学塩原研究室に助言を仰ぎつつ、平成22年に実施した耐震診断に基づく「耐震評価」を改めて行い、千代田区に対し学士会館の耐震性に関する報告を行いました（報告結果の公表は平成29年10月頃の予定）。これらを踏まえ、平成29年度は将来に向けた学士会館の整備に関する検討を事業計画に基づき行って参ります。

(3) 安定した財務基盤の確立

会員の退会防止、会費収入の安定化に向け、終身会費規定の見直しを契機として、本年度は会員の皆さまに終身会員への切り替えを積極的に働きかけた結果、600名を超える会員の皆さまが終身会員に移行し、終身会費収入の大幅な伸びに繋がりました。

（株）学会館精養軒に委託している会館運営事業は、婚礼事業の落ち込み等により売上額が減少し、結果、本会の会館運営収入も減とはなりましたが、本年度は課題である減価償却費を負担した上での経常収支の黒字化を達成することができました。

以下、各事業別にその概要を報告致します。

1. 会 報 （『學士會会報』及び『NU7』）

本会会報である『學士會会報』と『NU7』を隔月に同時発行致しました。『學士會会報』は第918号を平成28年5月、第919号を7月、第920号を9月、第921号を11月、第922号を平成29年1月、第923号を3月にそれぞれ発行し、全会員に配布致しました。また、『學士會会報』は七大学各学部図書館に寄贈する他、国立国会図書館や各県立図書館等へも毎号寄贈し、本会の目的でもある“学術的・文化的知識の交流普及”に努めました。

七大学総合情報誌として平成27年9月より発行している『NU7』は、第5号を5月、第6号を7月、第7号を9月、第8号を11月、第9号を平成29年1月、第10号を3月にそれぞれ発行し全会員に配布するとともに、同窓会等で学会館を利用する卒業生や七大学関係者、そしてホームカミングデー、地域講演会の参加者等に無料で配布し、会員増強に資するよう努めました。

2. 学 士 会 館

(1) 会館の利用実績は次の通りです。

□ 会議室利用回数	4,250回	(4,297回)	※カッコ内は前年度の実績
□ 会議室利用人員	163,558名	(162,876名)	} ※延べ人数 計 337,477名 [1日平均951名]
□ 宿泊室利用人員	8,406名	(8,682名)	
□ レストラン等利用人員	152,511名	(153,396名)	
□ 読書室利用会員	3,466名	(3,347名)	
□ 会員倶楽部室利用会員	9,536名	(9,457名)	

(2) 会館を適切に維持・保全するために、次の通り会館の補修・改修工事を行いました。

- ・建物耐震再診断実施（2009年版耐震診断基準に基づく）
- ・202号室内モニター用カメラ交換
- ・エレベータ/外部エスカレーター修理工事（経年部品交換）
- ・201号室および広間カーペット張替え
- ・屋上ウッドデッキ改修工事
- ・3階4階5階他漏水対策補修工事
- ・「新島襄先生生誕碑」改修工事
- ・各種設備保全修理工事

3. 講演会、談話会、その他の集会

(1) 午 餐 会

本年度は次の通り、各分野で活躍される多彩な方々による講演会を開催し、延1, 557名の参会がありました。なお、8月、12月は例年通り休会致しました。

「真田丸の謎」～信繁は名将か愚将か	千 田 嘉 博 氏 (平成28年 4月例会)
学会創立130周年記念講演：プロメテウスは解放されてよかったのか	
	久 保 正 彰 氏 (平成28年 5月例会)
死を創る時代の生き方	柳 田 邦 男 氏 (平成28年 6月例会)
和食文化を再考する	熊 倉 功 夫 氏 (平成28年 7月例会)
消費者被害の実態とこれからの消費者教育	板 東 久美子 氏 (平成28年 9月例会)
没後百年に読みなおす夏目漱石	小 森 陽 一 氏 (平成28年10月例会)
KAGRAプロジェクトと重力波天文学	梶 田 隆 章 氏 (平成28年11月例会)
国立大学の今とこれから	里 見 進 氏 (平成29年 1月例会)
中央銀行という存在	白 川 方 明 氏 (平成29年 2月例会)
ゆがめられた関西像	井 上 章 一 氏 (平成29年 3月例会)

(2) タ 食 会

本年度は次の通り、午餐会と同様に、各分野で活躍される多彩な方々による講演会を開催し、延1, 752名の参会がありました。なお、5月と8月は例年通り休会、1月は「新春講演会」開催のため休会致しました。

認知症最新研究～治療法と予防戦略	柳 澤 勝 彦 氏 (平成28年 4月例会)
日本製ジェット旅客機を世界の空へ –MRJの挑戦–	
	江 川 豪 雄 氏 (平成28年 6月例会)
古代ゲノムで解明する日本人の成立	篠 田 謙 一 氏 (平成28年 7月例会)
微生物創薬と国際貢献	大 村 智 氏 (平成28年 9月例会)
リチウムイオン電池 現在・過去・未来	吉 野 彰 氏 (平成28年10月例会)
西洋名画の知られざる謎	中 野 京 子 氏 (平成28年11月例会)
アメリカ新大統領と今後の日米関係	久 保 文 明 氏 (平成28年12月例会)
地球と共存する経営	小 林 喜 光 氏 (平成29年 2月例会)
人工知能最前線～人間はAIとどう付き合っていくべきか	
	松 原 仁 氏 (平成29年 3月例会)

(3) 新春講演会

本年度は次の通り、新春講演会を開催し、65名の参会がありました。

祝 ニホニウム Nh 発見—いかにして森田浩介らは113番元素の命名権を獲得したか—

矢 野 安 重 氏 (平成29年 1月9日)

(4) 関西茶話会

本年度は昨年に引き続き、関西地区の会員を対象とした茶話会を開催し、延147名の参会がありました。

- 第24回 「真田幸村と大坂の陣 - 智将幸村の生き方・戦い方-」
北川 央 氏 (平成28年 4月16日)
- 第25回 「伝統的京町家に学ぶ住まいの知恵と技」
矢ヶ崎 善太郎 氏 (平成28年 6月11日)
- 第26回 「地域の研究者からみた地震災害への対応—大分県の例」
竹村 恵二 氏 (平成28年10月15日)
- 第27回 「言語の壁を越える音声言語コミュニケーション研究の現状と今後」
中村 哲 氏 (平成29年 2月18日)

(5) 見学会等

首都圏及び関西地域において、以下のとおり見学会等を開催しました。

[首都圏]

本年度は次の通り、見学会・坐禅会等を開催し、各45名、17名、68名、94名の参会がありました。

- ・「坐禅会&写経」(場所:白雲山金龍寺) (平成28年10月 1日)
- ・「国立西洋美術館建築見学会」 (平成28年10月26日)
- ・「カトリック神田教会建物見学会」&「文化財と古楽コンサート」 (平成28年11月17日)
- ・「円覚寺 国宝『舍利殿』特別拝観&坐禅会」 (平成28年12月10日)

[関西地区]

本年度は次の通り、見学会(解説付き)等を開催し、各44名、40名、23名の参会がありました。

- ・「清風荘見学会」 今西 純一 氏 (平成28年 5月21日)
- ・「對龍山荘見学会」 矢ヶ崎 善太郎 氏 (平成28年11月18日)
- ・「コーヒー教室」 小川珈琲 本店 (平成28年12月 3日)

(6) クリスマス家族会

平成28年12月23日、学士会館においてクリスマス家族会を開催致しました。「催し」として、日本で唯一のアニメ漫才師アキラボーイによるデジタルショーを開催し、384名の参会がありました。

(7) 新年祝賀会

平成29年1月5日、佐々木毅理事長の新年の挨拶、大崎仁副理事長の発声による乾杯、賀宴、米澤賢一会員の謡曲披露の後、「催し」として、宝生流能楽師藪克徳氏他による連吟と仕舞で新年を祝いました。121名の参会がありました。

(8) 若手交流会

本年度は次の通り、45歳までの会員を対象とした若手限定交流会を開催し、延90名の参会がありました。

若手工場夜景クルーズ（参加者35名）（平成28年10月 2日）

独身会員限定 夜の水族館貸切パーティー（参加者55名）（平成29年 2月12日）

（9）若手茶話会

本年度、39歳までの会員を対象とした茶話会（「土曜カフェ」「土曜ランチ」）を毎月定例で開催すると共に、名古屋地区においても同様の集いを2回開催しました。会員が提案する様々なテーマでの討論やディスカッションを行い、交流を深めました。また、その中から「読書会」やミニブレゼン会、ビリヤードセミナーなどを独立開催し、延313名の参会がありました。

<テーマ・ゲスト例>

「産業の為の技術から社会のための技術へ」 富 浦 梓 氏（平成28年 7月30日）

「饗宴」（読書会） 久 保 正 彰 氏（平成28年 9月24日）

「世界を読む」 古 川 貞二郎 氏（平成29年 1月28日）

（10）女性会

本年度は次の通り、女性会員を対象とした女性会を開催し、延55名の参会がありました。

「美姿勢&ウォーキング講座」（平成28年 4月 9日）

「コーヒーブレンド体験教室」（平成28年 6月11日）

「スマートフォンカメラ教室」（平成28年 9月24日）

「食養生ランチ会～五感で感じる“薔薇”」（平成28年10月22日）

「クリスマス菓子・シュトーレンとベーグル作成教室」（平成28年11月26日）

「顔ヨガ教室」（平成29年 2月25日）

（11）地域講演会

昨年度に続き、北海道大学、東北大学、名古屋大学、九州大学の所在地域で講演会を開催し、延565名の参会がありました。

□北海道地区（講演会・懇親会） 共催 学士会・北海道大学校友会エルム
後援 北海道大学・北海道新聞社・NHK札幌放送局

「北海道から世界へ～スイーツ王国の国際戦略」

長 沼 昭 夫 氏（平成28年10月 1日）

（77名）

□名古屋地区（講演会・夕食会） 主催 学士会、名古屋大学全学同窓会

後援 名古屋大学

「科学技術の課題と展望」 濱 口 道 成 氏（平成28年12月 9日）

（180名）

□東北地区（講演会・懇親会） 主催 学士会

共催 東北大学、東北大学菽友会

後援 河北新報社、NHK仙台放送局

「我が死生観」 山 折 哲 雄 氏（平成29年 2月 4日）

（142名）

□九州地区（講演会・懇親会）

主催 学士会、九州学士会

後援 九州大学、九州大学同窓会連合会

西日本新聞社、NHK福岡放送局

「113番新元素「ニホニウム」発見」

森田浩介氏（平成29年 3月18日）

（166名）

(12) ホームカミングデーへの出店

昨年度に引き続き、本年度も各大学が主催するホームカミングデーに、次のとおり参加しました。

- | | | |
|-------|----------------------|---------------|
| ①大阪大学 | 学士会紹介 | （平成28年 5月 1日） |
| ②東京大学 | 学士会ビア屋台 | （平成28年10月15日） |
| ③東北大学 | 七大学紹介及び学士会館オリジナル商品紹介 | （平成28年10月29日） |
| ④京都大学 | 七大学紹介及び学士会館オリジナル商品紹介 | （平成28年11月 5日） |

(13) サマーパーティー・クリスマスパーティー

東京大学校友会と共催で、独身者を対象とした若手交流会を開催し、延89名の参加がありました。

「サマーパーティー2016」（参加者43名）（平成28年 7月16日）

「クリスマスパーティー2016」（参加者46名）（平成28年12月18日）

(14) ウェルカムパーティー

若手会員が今年度の新卒会員を招待するという形でのイベント「ウェルカムパーティー」を平成28年7月29日に開催しました。53名の参加がありました。

(15) 七大学学生の集い

学生会員に対する企画イベントとして、平成28年11月24日に「第3回 七大学学生の集い」を開催しました。本年度も七大学の学部生及び大学院生を対象に募集を行い、参加学生同士の交流を行うと共に、今回は若手会員によるキャリア相談の場を設け、懇親、交流を深めました。学生会員16名、若手会員17名、計33名の参加がありました。

(16) 鑑賞ツアー

外部団体が企画・主催する「演劇」「コンサート」「古典芸能」等の文化・芸術イベントを、価格割引、優良席提供等の会員特典を付与して紹介・斡旋する「鑑賞ツアー」を、本年度は12回企画・実施し、延722名の参加がありました。

(17) 良縁企画

結婚を希望している方やその親御様を対象にした企画を、(株)学士会館精養軒と共催し、延197名の参加がありました。

「親から始める子どものための良縁講座 第3弾」 (平成28年 4月16日)

「女性のための愛されコミュニケーション講座」(女性限定)

安東 徳子氏 (平成28年 8月 6日)

「こう話せばうまくいく！公私に役立つ女性との対話講座」(男性限定)

安東 徳子氏 (平成28年 8月 7日)

「親と子が共に参加する良縁講座」

(平成28年 8月28日)

「親から始める子どものための良縁講座 第4弾」

新城 紀子氏 (平成28年11月27日)

「親と子が共に参加する良縁講座 第2弾」

(平成29年 3月 5日)

4. 諸会議等

(1) 通常代議員総会

本年度の通常代議員総会を、平成28年6月23日学士会館において開催致しました。当日の出席代議員70名、書面等による議決権行使代議員24名、合計94名の出席により総会が成立し、次の議案を諮りそれぞれ承認可決致しました。

議案 1 平成27年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び財務諸表の注記の承認について

議案 2 任期満了に伴う理事15名の選任について

議案 3 任期満了に伴う監事2名の選任について

(2) 臨時代議員総会

平成29年3月16日、「臨時代議員総会」を学士会館において開催致しました。当日の出席議員は63名、書面等による議決権行使代議員27名、計90名の出席により成立し、増子昇総会議長のもとで次の議案を審議し、承認可決致しました。

議案 1 平成29年度事業計画案及び予算案について

報告事項 (1) 「会員増強」の取組みについて

(3) 理事会

本年度において次の通り開催し、諸般の会務について審議決定致しました。

□4月理事会 (平成28年4月28日)

1. 平成28年度通常代議員総会の開催について

2. 平成27年度決算概要について

報告 (1) 平成27年度末会員数及び年度内動向

(2) 新卒業学士等の入会状況

(3) 平成28年度の理事会等会議体日程

□ 5月理事会（平成28年5月26日）

1. 平成28年度通常代議員総会の議案について
2. (株)学士会館精養軒の第65期定時株主総会議案について
報告（1）会員増強について—会員数の増減等—

□ 6月理事会（平成28年6月23日）

1. 通常代議員総会第2号議案（理事選任）について
報告（1）（本日開催）通常代議員総会について

□ 6月臨時理事会（平成28年6月23日—代議員総会終了後開催）

1. （定款第27条第2項に基づく）理事長の選任について
2. （定款第27条第2項に基づく）副理事長及び常務理事の選任について
3. 会報編集委員会委員及び会員増強実行委員会委員の選任について

□ 7月理事会（平成28年7月21日）

1. 学士会事務局の組織変更及び事務局職員の異動について
報告（1）会員増強について
（2）「地域イベント（講演会・交流会）」の開催について
（3）七大学開会式（7月2日開催）について
（4）平成28年度後半の理事会等の日程について

□ 9月理事会（平成28年9月23日）

1. 「会員増強実行委員会報告」
—これまでの活動と今後の取組みの方向性—
2. 「学士会 準会員規則」の制定について
報告（1）会員増強について
（2）第55回「全国七大学総合体育大会」の競技結果及び閉会式について
（3）九州大学への支援金寄付（熊本地震被災者支援等）について

□ 10月理事会（平成28年10月27日）

1. 「準会員制度」の導入について
2. 「会員氏名録」の発行について
3. 平成28年度上半期決算報告について
併せて—(株)学士会館精養軒の平成28年度上半期決算報告—
4. 平成28年度上半期資金運用状況及び下半期資金運用計画（案）について
報告（1）会員増強について
（2）「地域イベント」の開催について

□ 11月理事会（平成28年11月24日）

1. 平成28年度「臨時代議員総会」の開催について
2. 平成29年度の理事会等開催日程について
3. 『學士會會報』のデジタルアーカイブ化とその活用について
報告（1）学士会館の耐震診断結果について
（2）会員増強について

□ 1月理事会（平成29年1月26日）

1. 「平成28年度決算見通し」について
- 報告（1）会員増強について

□ 2月理事会（平成29年2月23日）

1. 平成28年度「臨時代議員総会」の開催について
 2. 平成29年度 事業計画案について
 3. 平成29年度 予算案及び資金計画案について
- 報告（1）「会員増強」について
- （2）地域講演会開催結果（東北）及び開催予定（九州）について

□ 3月理事会（平成29年3月16日）

- 報告（1）（本日開催）臨時代議員総会について

（4）監事会（平成28年5月26日）

以下の議題について、検査及び審議を行いました。

1. 平成27年度貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び財務諸表の注記の検査
2. 「公益目的支出計画実施報告書」の内容について
3. 監査法人からの報告
4. 代議員総会第3号議案（任期満了に伴う監事2名の選任）の件

（5）常務会

毎月定期的に常務会を開催し、理事会提出議案の審議等、種々の会務を審議し必要事項を決定致しました。

（6）諸委員会

ア. 会報編集委員会

本年度は次の通り開催し、種々検討・協議の上、各号の執筆候補者を決定致しました。

第1回	平成28年	5月26日	会報第921号
第2回	平成28年	7月21日	会報第922号
第3回	平成28年	9月23日	会報第923号
第4回	平成28年	11月24日	会報第924号
第5回	平成29年	1月26日	会報第925号
第6回	平成29年	3月16日	会報第926号

イ. 会員増強実行委員会

委員会は、次の通り開催され、会員増強に向けての各種施策について協議を行いました。また、『NU7』については、編集担当委員による内容確認の上で、隔月で発行しています。

第12回 平成28年 4月26日

第13回 平成28年 7月13日

第14回 平成28年 9月 9日

第15回 平成28年11月 4日

第16回 平成29年 1月12日

なお、本委員会は平成29年4月以降も継続して開催されております。

ウ. 趣味同好会

平成28年12月1日に撞球、囲碁、将棋、俳句、漢詩、短歌、落語各会の年間優秀会員にそれぞれ理事長杯を授与し、その後、会食、懇談を行いました。

5. 会 員

本年度における正会員の増減及び年度末正会員数は次の通りです。*カッコ内は前年度実績

新 会 員	870名	(843名)
逝 去 会 員	756名	(696名)
退 会 会 員	932名	(1, 026名)
会費長期未納退会者	383名	(412名)
差 引 減	1, 201名	(1, 291名)
現 在 会 員 数	46, 794名	(内 終身会員5, 369名)

(注:「終身会員」の内、戦前に制定された終身会員制度による加入者が617名、平成21年度より新たに制度化された「新終身会員」が4, 752名になります。)

6. そ の 他

当会は、(株)学士会館精養軒に学士会館の運營業務を委託しておりますが、平成16年2月以降、当会が同社の株式を100%保有しております。同社の概要は次の通りです。

[株式会社学士会館精養軒の概要] (平成29年3月31日現在)

□名 称	株式会社学士会館精養軒
□所 在	東京都千代田区神田錦町3-28
□代表者	代表取締役社長 渡邊 幸重
□資本金	10, 000, 000円
□売上高	1, 647, 954千円 (平成28年度決算)

(株)学士会館精養軒の平成28年度の営業結果は、次の通りです。

□平成28年度 (平成28年4月1日~平成29年3月31日) 決算	
・売上高	1, 647, 954千円 (前年度: 1, 685, 366千円)
・営業利益	30, 010千円 (同 : 54, 738千円)
・経常利益	37, 563千円 (同 : 61, 351千円)

なお、当会との取引関係については、「平成28年度決算報告」における「財務諸表の注記」をご参照下さい。